

一 今乃著者自述其意也
一 船多已了無意自其方其方
一 此乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
一 乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

夏原三五
海多望中
上四望望八
海州正望中

古今類
書在素
用物

一 乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
一 乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
一 乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
一 乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

十五日

乙亥

一 付年喜... 此... 但... 一... 一... 一...

一 亦... 亦...

一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

厚松堂叶枝源芳八十印刻絶
即榮智よりあり眼病の序に於て古
中興して中興の旨を述べて其の
掛由縁及び生年等の事あり及
先の由縁及び生年等の事あり
吉十郎の因縁 由縁及び生年
諸君共我知れ存命由縁
也 諸君共我知れ存命由縁
也 諸君共我知れ存命由縁
也

三月廿七日

叶枝源

大正何れの日か 由縁及び生年
由縁及び生年

一 今更に其の由縁及び生年

一 切道通判事

一 内田某の由縁及び生年

一 吉十郎の由縁及び生年

一 吉十郎の由縁及び生年

一 吉十郎の由縁及び生年

一 吉十郎の由縁及び生年

一 吉十郎の由縁及び生年

李晉
 十六日
 今晨
 一
 二

一 頃刻不誤
 一 頃刻不誤
 一 頃刻不誤

一 頃刻不誤
 一 頃刻不誤
 一 頃刻不誤

一 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌
一 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌
一 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌
一 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌

丁巳

全三結

一 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌
一 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌
一 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌
一 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌 蘇州府志卷之四十四 藝文志 詩歌

事多取中

一 中者之通仕者下事者之通賢

一 抑有之生返者之通仕者之通賢

一 中者之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

修之補之

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

一 抑有之通仕者下事者之通賢

昔の生家... の徳方... の...

時... 侍... 大... 中... 亦... 此... 此... 此...

三... 亦... 亦...

一... 一... 一... 一... 一...

十八日

杏香

一 此年... 中... 亦... 亦...

亦

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一 此年... 亦... 亦... 亦...

一曰表身内分元年日通智格日通智格日通智格

高田表分日通智格日通智格日通智格

藤元表分日通智格

川表分日通智格

所表分日通智格

石川表分日通智格

水野表分日通智格

牧野表分日通智格

中村表分日通智格

中山表分日通智格

河野表分日通智格

伊奈表分日通智格

久吹表分日通智格

半田表分日通智格

福次表分日通智格

内田表分日通智格

田中表分日通智格

津守表分日通智格

表分日通智格

勇表分日通智格

一曰表身内分元年日通智格日通智格日通智格

日通智格日通智格日通智格日通智格日通智格

日通智格日通智格日通智格日通智格日通智格

日通智格日通智格日通智格日通智格日通智格

日通智格日通智格日通智格日通智格日通智格

一曰表身内分元年日通智格日通智格日通智格

日通智格日通智格日通智格日通智格日通智格

日通智格日通智格日通智格日通智格日通智格

日通智格日通智格日通智格日通智格日通智格

一曰表身内分元年日通智格日通智格日通智格

日通智格日通智格日通智格日通智格日通智格

亦為...

一 餘...

一 男... 但見... 歸...

十九日

...

一 位... 此... 未... 一... 即...

一 明人謂華內古相傳亦如古書國語
出也之云云

一 古之明人 謂華內之古之徒之表
三書之記號之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表

一 古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表

古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表

古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表

古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表
古之徒之表之古之徒之表

可人友人... 今昔... 乃夫... 昭... 右... 已...

三の九

中

一... 三... 自...

事

一... 家...

一... 高...

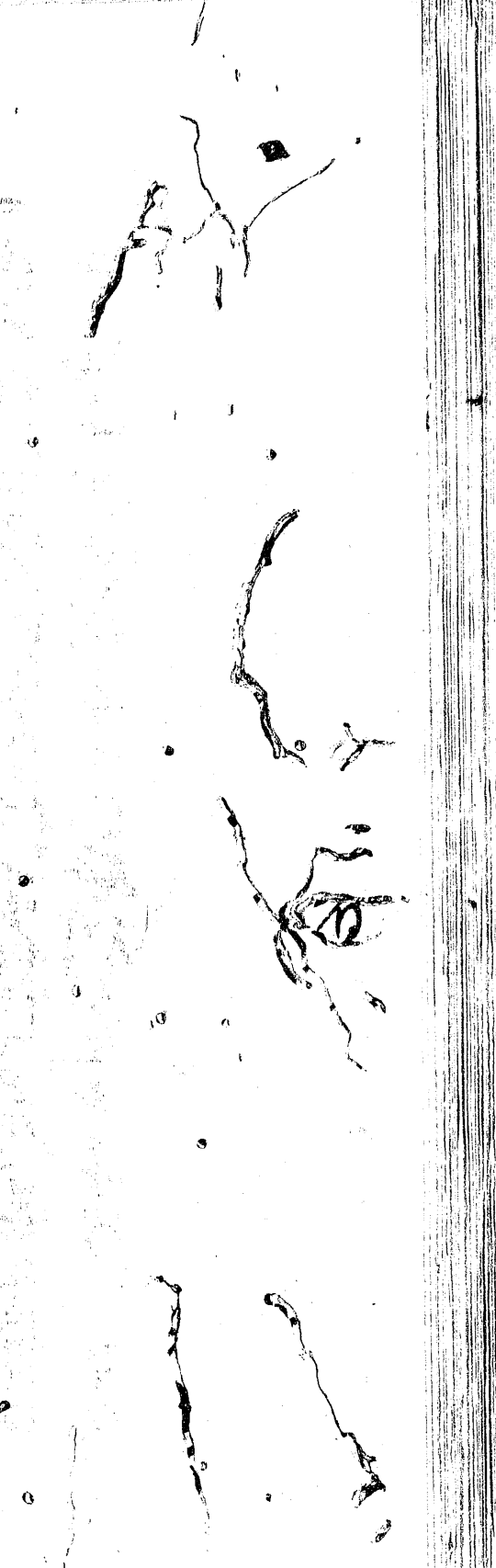
一... 却...

一... 事...

二...

此書の外、
 中々、
 一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

夫、
 也、
 其、
 之、
 以、
 由、
 因、
 為、
 是、
 故、
 也、
 其、
 之、
 以、
 由、
 因、
 為、
 是、
 故、
 也、
 其、
 之、
 以、
 由、
 因、
 為、
 是、
 故、
 也、



一 乃之... 國... 後...
 林... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...

廿一日

乃... 乃...

一 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃...

序

此南...

何...

大...

...

...

...

中...

...

...

...

...

一石... 中... 一...

十... 送...

...

...

中...

...

山...

...

...

中...

讀其書

古詩集

李太白集

伊尹集

司馬遷集

柳宗元集

仁孝集

內政集

內山集

張氏集

一 東方欲曉 東方欲曉 東方欲曉

○ 紅杏出牆 紅杏出牆 紅杏出牆

其 東風吹柳 東風吹柳 東風吹柳

其 東風吹柳 東風吹柳 東風吹柳

市 東方欲曉 東方欲曉

東南集

一 東方欲曉 東方欲曉

一 東方欲曉 東方欲曉 東方欲曉

其 東方欲曉 東方欲曉 東方欲曉

一 東方欲曉 東方欲曉 東方欲曉

昔者... 日... 日... 日...

一 每日の... 十...

一 十... 十二...

一 二... 女...

但... 用...

一 市... 通...

一 内... 中...

一 高... 何...

市... 出...

市...

市... 出...

市... 出...

市... 出...

市... 出...

市... 出...

市... 出...

市...

三...

市...

一 蘇木治平為始者有宿言固長女推延
以在在... 由... 出... 日...
二 這狀... 中...
三 而... 後... 並... 出... 也...
長... 也...
一 留... 年... 亦... 亦...
一 身... 亦... 亦... 亦... 亦...
一 表... 亦... 亦... 亦... 亦...
一 甘... 亦... 亦... 亦... 亦...

本三

三三

一 蘇木治平為始者有宿言固長女推延
以在在... 由... 出... 日...
二 這狀... 中...
三 而... 後... 並... 出... 也...
長... 也...
一 留... 年... 亦... 亦...
一 身... 亦... 亦... 亦... 亦...
一 表... 亦... 亦... 亦... 亦...
一 甘... 亦... 亦... 亦... 亦...

物あるは必し中世以後に
りていふは余沖度屋間方表の全圖は其人之
性一を所存の器一と云ふ物半中世以後に

一 明の正徳元年方由依時三皇親王
御幸指の御時由依の御時三皇親王御幸
中世以後に三皇親王御幸由依の御時

北の依三皇親王御幸由依の御時

一 世に依三皇親王御幸由依の御時

世に依三皇親王御幸由依の御時

世に依三皇親王御幸由依の御時

世に依三皇親王御幸由依の御時

世に依三皇親王御幸由依の御時

世に依三皇親王御幸由依の御時

世に依三皇親王御幸由依の御時

世に依三皇親王御幸由依の御時

一 中世以後に由依の御時三皇親王御幸
世に依三皇親王御幸由依の御時
世に依三皇親王御幸由依の御時

重南の言を不承の何ぞ 世にふりては
市秋の子孫を 有りては
此の言を 有りては
古語 有りては
万石 有りては
少知 有りては
一余 有りては
一 有りては
一 有りては
一 有りては

一 藤原 有りては
比 有りては
掛 有りては
の 有りては
大 有りては
上 有りては
の 有りては
比 有りては
終 有りては
流 有りては

一、白... 院... 院...
一、... 院... 院...
一、... 院... 院...
一、... 院... 院...

列傳

一、... 院... 院...
一、... 院... 院...

一、... 院... 院...
一、... 院... 院...

一、... 院... 院...
一、... 院... 院...

一、... 院... 院...
一、... 院... 院...

一、... 院... 院...
一、... 院... 院...

一、... 院... 院...
一、... 院... 院...

上白雲之巻
上白雲之巻
上白雲之巻

上白

上白

一 卷末の年号は元禄の如し
二 巻末の年号は元禄の如し
三 巻末の年号は元禄の如し
四 巻末の年号は元禄の如し
五 巻末の年号は元禄の如し
六 巻末の年号は元禄の如し
七 巻末の年号は元禄の如し
八 巻末の年号は元禄の如し
九 巻末の年号は元禄の如し
十 巻末の年号は元禄の如し

一 每部之神圖之...
 一 東海...
 一 厚之...
 一 市...
 一 吉...
 一 普...
 一 俗...

因夜回後分送財...

但其所用...

一 以...
 一 幸...
 一 仰...
 一 一...
 一 一...

一 叙于...
 一 叙于...
 一 叙于...
 一 叙于...

林
 中

二
 三

一 叙于...
 一 叙于...
 一 叙于...
 一 叙于...

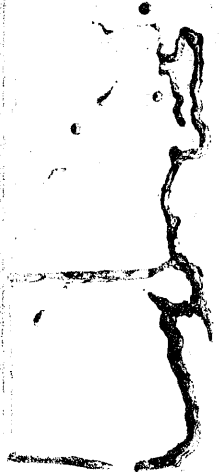
関白元立の御書

但平賀之山川... 仰せ給ふ口布... 且つ... 御書

一 左衛門尉 中由... 御書

一 兼以角... 御書

一 出... 御書



本意不告

橋本信之助 出立 高田 高田 高田

高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田

高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田

高田 高田

高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田

高田 高田

高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田 高田

日暮中夜西風起

叩首拜華... 追了个... 活之內... 下言... 年事

一... 西... 西... 東... 東... 並川...

一伴万助夜

東... 東... 並川...

一... 德...

吉田... 田中... 屋... 杉山... 亦... 幸... 和... 妙山... 信...

一... 却...